



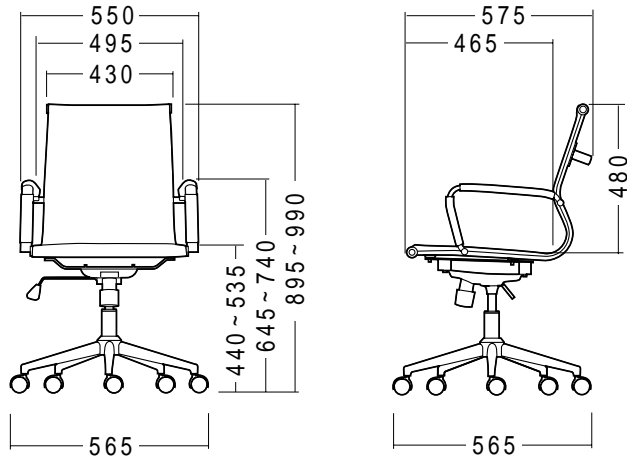
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
このOAチェアは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

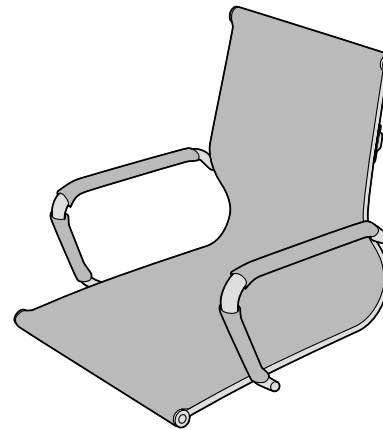
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

用意していただくもの・・・  
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

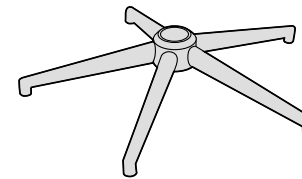
**完成図**



**組立て部品**



座面 × 1個



レッグフレーム × 1個

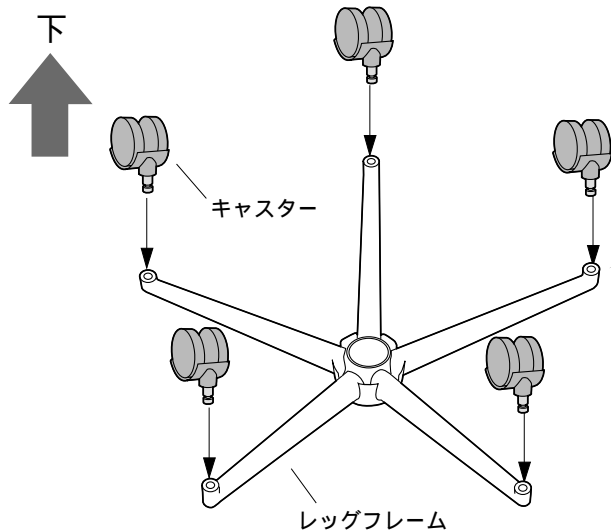


ガスシリンダー × 1個



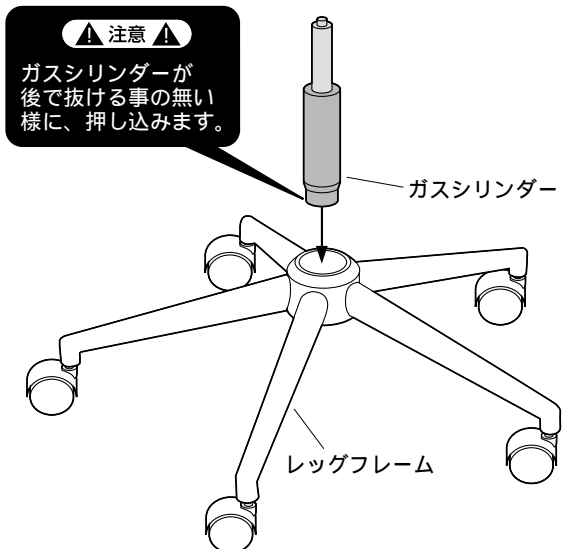
キャスター × 5個

**1 レッグフレームをひっくり返し、キャスターを取付けます。**



**▲ 注意 ▲**  
それぞれのキャスターは全て  
圧入式です。（手ではめ込む）  
カチッと音がするまで、押し  
込みます。

**2 ガスシリンダーをレッグフレームに取付けます。**



**▲ 注意 ▲**  
ガスシリンダーが  
後で抜ける事の無い  
様に、押し込みます。

3 座面ブラケットにガスシリンダーを差し込んで完成です。

下から見た図

下図の穴に差し込みます。

ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面に座り、しっかり体重をかけて押し込みます。

**注意**  
 座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面ブラケットが斜に差し込まれていると、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んで下さい。体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

斜に差し込まれている

まっすぐ奥まで差し込まれている

座面の高さの調節方法

**注意**  
 レバーを回転させてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面ブラケットを差し込み直してください。レバーを引き出す時は、座面に座っていない状態で行ってください。レバーが、きつく入り込んでいる場合もあります。周囲の状況や指つめなどにご注意の上、強く引いてください。

レバーを矢印の方向へ回転させると座面の高さ調節ができます。

レバーを外側に引き出すとロック機構が働き、差し込むと固定されます。

下から見た図

下から見て、ツマミを時計回りに回すとロックが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。

固くなる 緩くなる

チェアの品質表示

外形寸法：幅565×奥行575×高さ895～990mm（座面高さ440～535mm）  
 構造部材：座部/スチール 脚部/スチール  
 肘あて部/スチール、PUレザー キャスター部/ナイロン  
 張り材：ポリエステルメッシュ

**使用上の注意**  
 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。滑りやすい床面で使用しないでください。用途以外で使用しないでください。2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。座面や肘あての上に登らないで下さい。転倒の原因になります。可動部に手足などを挟まないように注意してください。著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。同時に2人以上で腰掛けしないでください。各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

製品に関するお問い合わせ 製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談下さい。

サンワサプライ株式会社  
 岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1  
 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123

11/02/TKDaC